

(様式第7号)

令和4年度 年度評価表

1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴赤れんがパーク		
指定管理者	株式会社ウッドイーハウス		
設置目的	国の重要文化財であり、舞鶴の歴史的資産でもある赤れんが倉庫群を次世代へ伝えていくため保存・活用し、市民の憩いの場の創出と観光交流人口の増大による地域経済の活性化を図るため。		
選定方法	公募・非公募	指定期間	令和4年4月1日 から 令和14年3月31日 まで
所管課	産業振興部観光まちづくり室観光振興課		

2 利用状況等の推移

	令和4年度			
公式来場者数(人)	506,088			
利用料金(円)	3,885,055			
指定管理料(円)	36,994,000			

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
来場者数	1,500,000人	800,000人	506,088人	63%
観光消費額	3,000,000千円	200,000千円	210,082千円	105%
観光消費単価	2,000円	250円	415円	166%
稼働率	—	40%	45%	113%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	3,885,055	人件費	11,078,000
事業収入	2,310,000	維持管理費	26,163,390
その他収入	192,500	事業費	1,569,700
指定管理料	36,994,000	その他	1,421,000
合計	43,381,555	合計	40,232,090
差額			3,149,465

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	来場者数、稼働率ともに新型コロナウイルス感染症の影響や工事等による閉館等の影響もあり、目標には届かなかった。Park-PFIでの整備や管理が進むことで、成果目標を達成できることを期待するとともに観光消費額については年間目標を達成できたことは評価ができる。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	市と密接な連携を図り将来のビジョンに沿って、現在すべきことを着実に実施している。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	市民の憩いの場、観光交流拠点施設として果たすべき役割を果たしている。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	△	新型コロナウイルスや天候による影響で当初の計画通りに事業展開はできなかったが、WEBページやSNSを活用した情報発信を頻繁に行うことで観光客誘致に繋がった点は評価できる。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	ホームページの刷新により利用しやすく、また情報を的確に発信し観光客誘致に資する取組を進められていた。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	○	前指定管理者から引継ぎを受けるなど、利用者・来場者に対する体制を維持することで満足度の維持に努めていた。

利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	△	利用者アンケートが実施できていない期間があった。しっかりとモニタリングを行い、利用者の意見把握に努めてほしい。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	迅速に苦情対応を行うなど評価できる。
(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	節電や、消耗品の在庫管理を適正に行うことで経費の節減に努めている。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	パンフレット等のデザインやホームページの軽微な改修等を自社で行うことで委託費の削減に取り組むなど経費の削減に努めている。
収入増加のための取組が行われたか	○	Park-PFI の整備と自主事業としての収益事業を積極的に取り組み、賑わいづくりと集客に貢献している。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	職員の適正配置を実施しながら、非常に多くの来訪者への丁寧なサービス提供できた。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	観光案内機能を高めるためにも、積極的に職員研修を実施し、更なる能力開発に努めてほしい。
施設の平等な利用が行われたか	○	条例や規則の厳守に努めている。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	職員への管理を徹底している。
情報の公開が適切に行われたか	○	透明性のある運営を努めている。
収支状況や会計処理が適切か	△	収支状況が良いことは評価できるが、日ごろから指定管理と Park-PFI 等々の会計が明確にできていないので、改善すること。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適切に行われている。
備品等の管理が適切に行われたか	△	一部備品台帳から漏れているものがあり、適切な管理に努めてほしい。
危機管理、安全対策などは十分か	△	安全対策等のマニュアルが整備されておらず、万一の場合に備える体制づくりに努めてほしい。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適切に行われている。
(5) その他コメント		
サービス向上	前指定管理者からの業務引継によりサービス水準を低下させることなく、事業継承に努めることができ、ホームページの刷新、丁寧な接客、SNS を積極的に活用した PR などサービス向上に向けた取組がみられた。	
経費削減	消耗品の在庫管理適正化やパンフレットを自らデザインするなど経費の削減に積極的に取り組んでいた。	
施設の維持・管理	大きな事故もなく円滑に管理運営しているが、施設が文化財に指定されており、保存活用計画に基づいた維持管理ができていないところがあるため、適切な管理・改修に努めてほしい。	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

6 選定委員会による評価

評価点	3.33 点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5: 良い、4: やや良い、3: 普通、2: やや悪い、1: 悪い
総評	来場者数が対前年度比 224%となったこと及び初年度からの利益計上は評価したい。日ごろから指定管理と Park-PFI 等々の会計が明確にできていないことについて、具体的に説明してほしい。 親しみやすいパークになりつつあると感じているが、規模が大きすぎて評価しにくい。	

《参考》 過年度の評価点

年度	年度	年度	年度	平均
点	点	点	点	点